

感動（自律）

令和8年6月17日（水）

明日から進路学習スタート！

新学期が始まって約2か月が経ちました。2年生の皆さんは学校の中心として、日々の授業や部活動にたくましく取り組んでいます。

さて、明日から学年全体で「進路学習」がスタートします。「高校入試なんてまだ先の話」「進路と言われてもピンとこない」と感じる人も多いかもしれません。しかし、自分の将来や、中学校卒業後の道について少しずつ考え始めるのに、2年生の「今」は最高のタイミングです。

まずは「知る」ことから始め、自分の未来の選択肢を広げていきましょう。

★活動のステップその①：6つのテーマを学ぶ「ローテーション授業」

最初のステップとして、2年生の先生たちがそれぞれ異なるテーマを受け持ち、各クラスで授業を行う「ローテーション授業」を行います。先生たちの講義から、進路の基礎知識や入試の仕組みについて学びましょう。単純に知識だけを学ぶ時間ではなく、「自分の進路についてよく考え、未来を切り開く意欲を高める」時間にしよう。

★活動のステップその②：気になる高校をリサーチ！「パワポ1枚まとめ」

ローテーション授業で基礎知識を身につけた後は、自分が「行ってみたい」「気になる」と思う高校を1つ選び、インターネット等を活用し、詳しく調べます。調べた内容は、パワーポイントを使って「1枚のシートに」にまとめます。

○ 調べるポイントの例

→学校の特色、アクセス方法、部活動、目標偏差値など。

○ ここが力のみせどころ

→「1枚」という限られたスペースの中に、いかに分かりやすく魅力的に情報を整理できるかがポイントです。

「6つのテーマ」

【① 上級学校の種類】

<荻野先生、津久井先生>

就職、高等学校、専修・専門学校など、様々な方向性・可能性を知る。

【② 埼玉県公立高等学校】

<後藤先生、清水先生>

埼玉公立の学科・コースの種類、過去に先輩が多く受検している学校、出願から受検・発表までの手順、事前の学校説明会等への参加等について理解する。また、現中三から変更となること（マークシート導入、面接の実施）、ネットによる出願等について理解する。

【③ 千葉県の公立高等学校】

<栗原先生>

隣接県協定によって受検可能な高校名、出願から受検・発表までの手順等について理解する。

【④ 私立高校】

<花井先生>

私立高校の種類、八潮中の先輩が進学した私立高校、個別相談、単願・併願制度、費用などについて理解する。

【⑤ 面接】

<岩本先生>

埼玉県の公立高校入試では、現中三から面接が全員必須になる。面接では何を聞かれるのか、今のうちから頑張っておくことは、実際に模擬面接も行う。

【⑥ 進路決定までのスケジュール】

<寺家先生>

進路セミナー、二者面談、三者面談、実力テスト、学校説明会・見学会、私立個別相談、出願・受験など、3年生のスケジュールを考える。

保護者の皆様へ

いよいよ進路学習が始まります。この活動のゴールは、単に行きたい高校を決めることだけではなく、「自分が将来どう生きたいか」を考える土台を作ることです。ご家庭でも「どんな高校を調べているの？」「将来どんなことに興味がある？」など、ぜひ前向きな話題として進路についてお話しするきっかけにいただければ幸いです。